

■主な事業

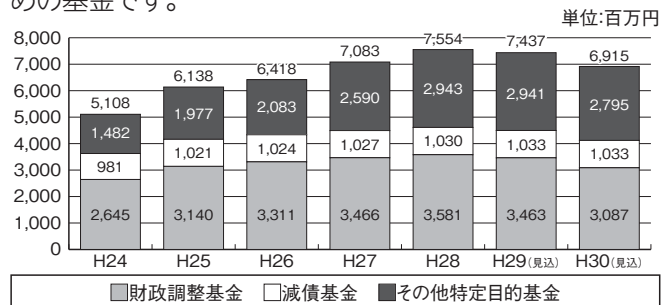
事業名等	予算額	事業名等	予算額
社会福祉施設整備事業用地購入費	9,000万円	林道新設改良工事	1億6,585万円
美山支所解体撤去工事関連	9,653万円	かわベテニス公園テニスコート上屋新築工事設計業務委託	3,200万円
若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金	3,250万円	かわベテニス公園テニスコート人工芝張替工事	5,717万円
子育て支援商品券発行業務委託	2,218万円	町道新設改良工事	7億3,254万円
シルバー人材センター設立準備費	279万円	防災センター周辺整備工事関連	9,200万円
農業活性化対策事業関係補助金・助成金	5,804万円	自主防災組織防災訓練補助金	100万円
農地耕作条件改善事業	4,241万円	南山陸上競技場観覧席整備工事関連	4,800万円

*人口減少と地域経済の縮小を克服し、本町経済の持続的な好循環を確立するために策定した「日高川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」関連の主な事業は次のとおりです。

事業名等	予算額	事業名等	予算額
若者定住促進新築住宅取得支援事業補助金【再掲】	3,250万円	子育て世代包括支援センター開設事業	327万円
子育て支援商品券発行業務委託【再掲】	2,218万円	農業活性化対策事業関係補助金・助成金【再掲】	5,804万円
保育料無料化補助金	270万円	林道新設改良工事【再掲】	1億6,585万円
空き家財片付け・改修事業補助金	450万円	プレミアム商品券補助金	300万円
新生児聴覚検査費助成事業	49万円	子育てサポート学校給食費等助成金	459万円
子ども医療費	4,200万円	地域未来塾運営費	216万円

■基金の状況

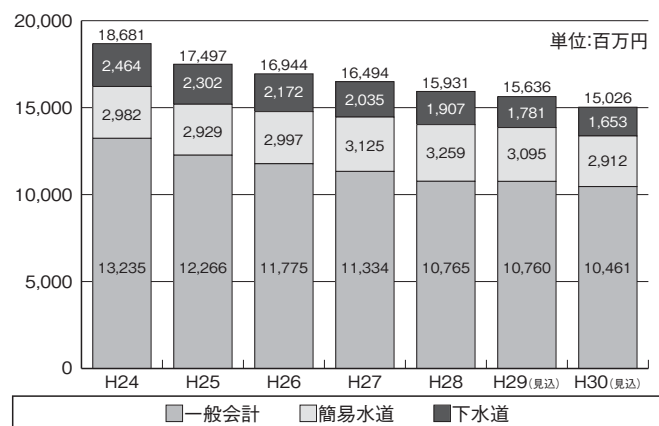
基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収の減少や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積み立てておく基金で、減債基金とは借金返済のための基金です。



※上記の基金は、普通会計に属する基金です。

■地方債残高の状況

地方債は、いろいろな施設整備等のために借りたお金のことで、



※簡易水道事業特別会計はH29年度より水道事業会計になっています。

■平成30年度 一般会計・特別会計 当初予算

一般会計は、そのまの中心となる会計で、基本的な行政運営経費を経理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を一般会計と区別して個別に経理する会計です。各会計ごとの予算額は右表のとおりです。

会計	平成30年度	平成29年度	比較増減	
一般会計	84億5,000万円	84億6,000万円	▲1,000万円	
特別会計	笠松農業用水及び公共用水管理運営	213万円	215万5千円	▲2万5千円
	国民健康保険事業	14億2,350万円	17億6,400万円	▲3億4,050万円
	国民健康保険事業川上診療所	1億20万円	1億250万円	▲230万円
	国民健康保険事業寒川診療所	6,360万円	6,420万円	▲60万円
	後期高齢者医療	2億7,673万3千円	2億6,160万5千円	1,512万8千円
	介護保険事業	12億7,306万5千円	12億6,349万5千円	957万円
	下水道事業	2億7,397万8千円	2億7,631万7千円	▲233万9千円
	川上財産区	42万5千円	42万5千円	0円
	寒川財産区	61万円	61万円	0円
合計	118億6,424万1千円	121億9,530万7千円	▲3億3,106万6千円	

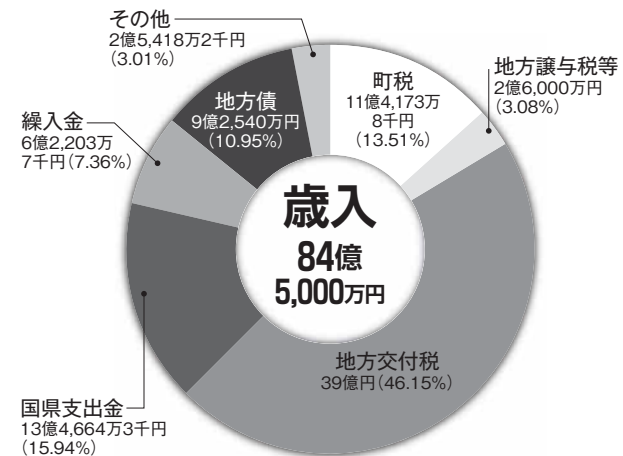
平成30年度日高川町水道事業会計予算

収益的収入	2億3,812万7千円	資本的収入	1億7,831万7千円
収益的支出	3億9,048万4千円	資本的支出	1億9,962万2千円

平成30年度 当初予算の概要

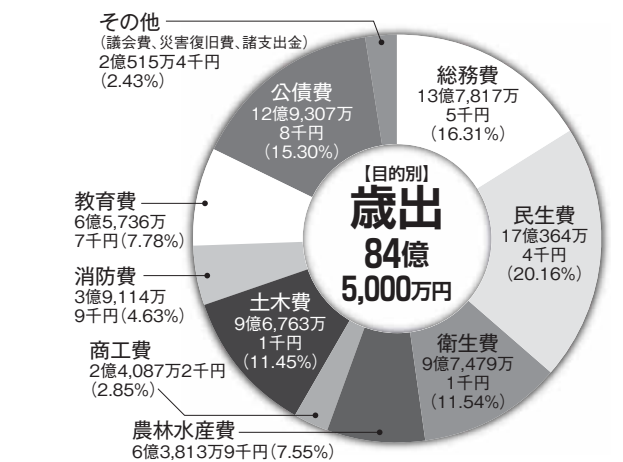
平成30年度当初予算につきましては、対前年度比0.1パーセント減の84億5,000万円となりました。額にして1,000万円減少しています。本年度は、町長就任後初めての当初予算編成で、普通交付税が大きく減少する厳しい財政の中でも経費節減と財源確保に創意工夫し、従来からの継続事業を怠りなく実施するとともに、人口減少対策として若者定住促進新築住宅取得支援事業や少子高齢化対策としてシルバー人材センターの設立準備経費、地域包括ケアシステムの構築用地購入費や本町への入り込み客数の増加を図るためにかわベテニス公園テニスコート上屋整備工事の設計費用、また、自主防災組織の防災訓練の実施に向けた補助など新たな取り組みの予算についても積極的に計上しております。

一般会計



歳出総額 (84億5,000万円)

消防費において防災センターの本体工事が終了したことによる3億5,613万3千円の減少や公債費において償還満了による元利償還金が9,304万9千円の減少などの大幅な減少要因があるものの、総務費で人口維持対策及び少子高齢化対策、地域包括ケアシステム構築用地の購入、美山支所庁舎建築に係る現庁舎の解体撤去工事等の実施により2億9,483万6千円の増加や、商工費でかわベテニス公園テニスコート上屋整備に向けての設計費用等により8,462万8千円の増加と教育費で南山陸上競技場観覧席整備工事等により7,220万円の増加となっています。



用語解説▶▶▶【歳出(目的別)】

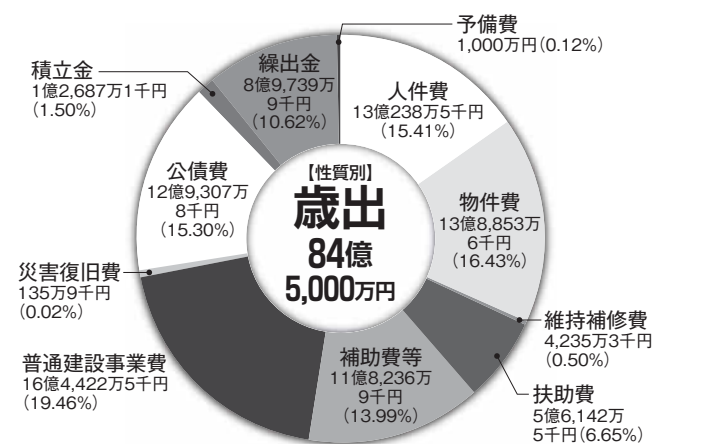
- 総務費…行政全般的な事務などの費用
- 民生費…高齢者、児童、障害者等の福祉向上に関する費用
- 衛生費…健康診断などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生の費用
- 農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
- 商工費…商工業、観光の振興のための費用
- 土木費…道路、橋、住宅など各種公共施設の建設、管理の費用
- 消防費…消防、防災に関する費用
- 教育費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
- 公債費…借入金の元金・利子の費用

歳入総額 (84億5,000万円)

町税は、昨年度と比較し1,089万1千円の増加を見込んでおります。国県支出金が、昨年度より1億607万6千円減少していますのは、防災対策費の減少によるもので、地方交付税におきましても28年度から段階的に減額されている事などにより、3億3,000万円の減少を見込んでいます。また、各種事業実施に伴い特定目的基金の繰入れや財政調整基金の繰入れを行っています。

用語解説▶▶▶【歳入】

- 町税…町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、入湯税など住民の皆さんから町へ納めていただく税金です。
 - 地方譲与税…国税や県税として徴収され、町に譲与されるお金で、自動車重量譲与税などがあります。
 - 地方交付税…市町村が一定水準の行政サービスを維持できるよう、財政力に応じて、国から交付されるお金。所得税、消費税などの国税の一部から地方公共団体に再配分されます。
 - 国県支出金…特定の事業の財源として、一定の割合で国や県から補助されるお金です。
 - 繰入金…基金を取り崩したお金です。
 - 地方債…道路整備などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借り入れるお金です。
- ※入湯税(見込額:306万円)につきましては、観光振興施策の財源に充てています。
※地方消費税交付金の社会保障財源分(見込額:5,200万円)につきましては、社会保障施策の財源に充てています。



用語解説▶▶▶【歳出(性質別)】

- 人件費…町長等特別職、職員、議員、各種委員などに支払われる報酬、給与など
- 物件費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
- 扶助費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者等を援助するための費用
- 補助費等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
- 普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物など社会資本整備のための費用
- 積立金…町が所有する各種基金への積立
- 繰入金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用